

千歳市市民協働推進会議議事録(公開)

会議名	市民協働推進会議(第10期 第4回)		
日時	令和7年10月29日(水) 18:30~19:00	場所	市役所2階庁議室
出席者	委員:8人 事務局:地方創生推進係長及び企画課主査		

議題	ひと・まちづくり助成事業選考審査 ・ちとせ「ろうさん祭り」事業(2年目)
決定事項	附帯意見ありで採択。

◎委員 ■事業申請者 □実施担当課 ○事務局 ●附帯意見

会議要旨

～選考会～

- 【ちとせ「ろうさん祭り」事業】・・・ひと・まちづくり助成事業
・プレゼンテーション実施団体(5分)・・・千歳トラベル実行委員会

・千歳市には世界に誇れる文化的価値があるにも関わらず、特に若者を中心とした市民が地域の活動に関心を持つ機会が少なく、その活力がまちの活性化に十分活かされていないという課題があります。そこで、より多くの若者や市民が千歳市の文化を楽しみ、親しむ場を提供するため、千歳神社を会場にライトアップや本殿ツアーなどのイベントを開催します。このイベントを通して、市民が千歳市への関心を高め、世代を超えた地域コミュニティの活性化を促すとともに、市民自身がまちの新たな魅力を見つけ出せる環境づくりを目指します。

・質疑(10分)

◎委員～予算書に記載されている景品の用途を伺いたい。

■実施団体：昨年、ご来場いただいたお客様へお菓子をお渡ししたところ大変好評であったことから、今年度も同様に実施することを検討し予算に反映しています。

◎委員～イベント集客の対象となる客層について、また本事業の将来的な方向性について教えていただきたい。

■実施団体：基本は千歳市民を集客対象としているが、観光客の集客にも繋げたいことから支笏湖氷濤まつりの時期と重ねている。ポスター・チラシによる広告に加え、当団体の構成員が千歳青年会議所であることを活かし、そのネットワークを通じて SNS やホームページで情報を発信して PR 活動を行う予定です。千歳市では冬のイベントが少ないため、このイベントを冬の風物詩として定着させ、将来的には補助金に頼らずに自立運営できる形を目指していきたいと考えています。

◎委員～神主の方による千歳の歴史ガイドの説明はボランティアとして行われるのでしょうか。

■実施団体：神主様のご厚意により、千歳市の歴史を学ぶ貴重な機会を提供いただいております。今年度も、このイベントの特別な演出として組み込ませてもらいました。

◎委員～来場者用の駐車スペースの確保や、その運営体制はどのようにされていますか？

■実施団体：昨年度は小学校の駐車場を特設駐車場として使用し、混雑を回避するために10名以上のスタッフが誘導を行いながら運営しました。今年度も同様の体制で実施する予定です。

◎委員～イベント当日が悪天候の場合、内容に変更はありますか。

■実施団体：時間の変更はあるかもしれませんが、日程の変更は考えておりません。

- ・実施団体退出
- ・採点・集計
- ・集計結果発表(別紙①)
 - ・採択

●附帯意見

- ・イベントのライトアップに影響がない範囲で、駐車場や来場者の動線を明るくして足元の安全確保に努めていただきたい。

～その他～

- 今後の推進会議について検討事項等あれば、随時日程を調整し会議を開催する。

以上